



明けましておめでとうございます 寿



1 / 2023年
(令和5年)

2023年
(令和5年)

BOB会 関東支部 だより

JTBグループ OB・OG会 関東支部

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階
電話 03-6284-4875 FAX 03-6284-4876
関東支部ホームページアドレス https://jtbob.com/kanto_hp/wp/

1

発行：BOB会関東支部

ました。また、忘年懇親会は東天紅上野本店で、支部として初めて着席スタイルで行いました。既にコロナ第8波の到来が懸念されたタイミングでしたが、100名を超えるご参加をいただき、楽しい会を催すことができました。どちらも改善すべき点はあります。参加された皆様に喜んでいただき、支部としても手応えを感じました。両イベントを通じて、改めて続けることの大切さを痛感しました。久しぶりということから、私達も様々な不安を抱えての出発でしたし、会員の方々にとつても前広に実施がわかつていてることで、その催しが皆さんの生活リズムに予め組み込まれていくのだと思ひます。

昨年はコロナ禍も3年目を迎え、私達の生活も行動制限中心から、「ウイズコロナ」の段階に徐々に移行してきました。各地区俱乐部は、4月頃から少しずつ親睦活動を再開しましたし、支部も、6月総会は書面開催としましたが、秋の作品展実開催と忘年懇親会を3年ぶりに実施しました。

作品展は、JTB本社天王洲ビルの会議室をお借りして行いました。第10回記念展以来の開催でし

明けましておめでとうございま
す。本年も、BOB会活動をよろ
しくお願ひいたします。

新年のご挨拶



理事・監事・事務局員一同

秋口から国内旅行が本格的に動き出し、海外旅行も少しずつ再開されつつあります。ぜひ、JTBへの応援もよろしくお願ひします

トという手法になりますが、皆さんから忌憚ないご意見をいただき、もちろん、できることできないことがあります、今後の取り組みに生かしていきたいと思います。
継続と変化、この2つをキーワードに、この一年、理事・監事一同、活動を進めていく所存です。ご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

さて新しい年ですが、私達の課題がもう一つ残っています。今年は支部活動について、皆さん方のお考えをいろいろ聞かせていただき取り組みをしたいと考えています。価値観や趣味の多様化のさらなる進展、70歳定年時代の到来、JTBを取り巻く厳しい営業環境等々もあり、会員の皆様がBOB会に求めるものも大きく変化してくるものと思われます。アンケート

12月1日、恒例の忘年懇親会が東天紅上野店において開催されました。コロナ禍の中、2019年以来の開催で、会員の皆様は3年ぶりの再会を大いに楽しんでおられました。

いて「上期営業利益はコロナの影響が大きくマイナスでしたが、年

次に、檜垣 JTB 常務執行役員より、「全国旅行支援をベースに国内旅行は活性化してきました。その中で JTB の別ビジネスとして、法人営業を中心とした 47 都道府県自治体の BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）のお手伝いを開けています。その 1 つがコロナワクチン接種に関わるオペレーション業務です。ノウハウには JTB が過去旅行で培った DNA が生かされているビジネスです」とのご挨拶をいただきました。

続いて、松岡執行役員より、「ご挨拶いただき、JTB の今年度の

右より
「コロナ第8波到来かと言
われている中
で、開催する
か否か判断に悩み、さらに会員の
皆様にお集まりいただけけるか不安
でしたが、出席された皆様の笑顔
を拝見し開催して良かったです」
とのご挨拶がありました。

会田三重子	安西美津子	石黒憲二	石黒道昇	池田 勇	新井洋子
岩月光司	大林明彦	小曾根利文	内田寛治	荻野次郎	阿部眞三
勝岡 只	金政初美	菊地和夫	海藤正広	片山郁夫	今井 香
河野雅之	上村康夫	久留和子	鍛治栄一	榎本宗輔	小口禮司
小林富子	小島美恵子	小島美恵子	河村 元	加藤俊明	高橋博夫
小見山進	斎藤勇夫	斎藤和夫	孝学美彦	佐藤和夫	高橋幾代
酒井政子	坂田光行	佐久木光也	小関 誠	多賀谷恵三	鈴木憲治
佐藤 稔	茂原史則	美光 進	斎藤和夫	瀧田賢二	高橋節子
島田 稔	下山雄二	鈴木 稔	佐久木光也	高橋 肇	関根勝二
高橋博夫	鈴木美枝	鈴木 稔	美光 進	高橋 肇	高橋憲治
高橋幾代	高橋節子	高橋 肇	斎藤和夫	多賀谷恵三	会田三重子

忘年懇親会3年ぶりに開催！

